

IV 試験研究成果の発表

1 試験成績書等刊行物

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
プロジェクト推進室			
プロ推 24-No.1	平成23年度 試験研究成績書 プロジェクト推進室	24.9	106
プロ推 24-No.2	平成24年度 試験研究成績書 プロジェクト推進室	25.3	134
企画管理部			
経営 24 No.1	農業技術体系データ⇒Z-BFMデータ変換ツール [FS-DATA to Z-BFM操作マニュアル]	24.10	21
経営 24 No.2	岩手県産なすの競争ポジショニングと対応方向	25.2	138
経営 24 No.3	2010年農林業センサスを活用した農業構造動向分析	25.2	773
経営 24 No.4	高規格ハウスによる大規模トマト専作経営の成立条件 －大規模施設園芸経営の事例調査から－	25.2	22
経営 24 No.5	平成24年度試験研究成績書	25.3	145
技術部			
技術24 No.1	平成22年度 技術部作物研究室作物栽培・種子チーム試験成績書(技術部作物研究室)	24.6	109
技術24 No.2	平成23年度 技術部作物研究室作物栽培・種子チーム試験成績書(技術部作物研究室)	24.6	206
技術24 No.3	平成20年度 技術部作物研究室試験成績書(作物栽培・種子生産)(技術部作物研究室)	24.7	117
技術24 No.4	平成20年度 水稻新品種育成試験成績書(技術部作物研究室)	24.7	133
技術24 No.5	平成21年度 水稻新品種育成試験成績書(技術部作物研究室)	24.6	113
技術24 No.6	平成23年度 試験成績書 技術部果樹研究室	24.3	148
技術24 No.7	平成21年度 技術部作物研究室試験成績書(作物栽培・種子生産)(技術部作物研究室)	24.7	116
技術24 No.10	平成22年度 花き試験成績書(技術部野菜花き研究室)	25.1	67
技術24 No.11	平成23年度花き試験成績書(技術部野菜花き研究室)	25.2	64
技術24 No.12	平成13～23年度花き育種試験成績書	25.3	146
環境部			
環境 24 No.1	平成24年度 試験研究成績書(生産環境研究室)	25.3	未定
環境 24 No.1	平成24年度 試験研究成績書(病理昆虫研究室)	25.3	310
病虫害防除部			
	平成24年度 植物防疫事業年報	25.5	169
	2011,2012年岩手県におけるオオタバコガ発生の記録	25.2	30

資料番号等	表題名	発行年月	総頁数
畜産研究所 畜産 24 No.1	平成24年度試験成績書(畜産研究所)	25.3	78
県北農業研究所 県北 24 No.1	平成20年度 試験研究成績書(園芸研究室)	25.3	150
県北 24 No.2	平成20年度 試験研究成績書(作物研究室)	25.3	195
県北 24 No.3	平成21年度 試験研究成績書(園芸研究室)	25.3	180
県北 24 No.4	平成21年度 試験研究成績書(作物研究室)	25.3	150
県北 24 No.5	平成22・23年度 試験研究成績書(園芸研究室)	25.3	160
県北 24 No.6	平成22・23年度 試験研究成績書(作物研究室)	25.3	150

2 研究レポート(平成24年度発行分)

No	タイトル	担当研究室
661	水稲湛水作溝同時直播栽培における新たな低コスト排水装置	プロジェクト
662	湛水直播栽培における「つぶみのり」、「つぶゆたか」の出穂期予測に基づき目標収量別の播種期間の設定	プロジェクト
663	水稲有機栽培における機械除草を中心とした除草体系	プロジェクト
664	ディスク式畑用中耕除草機を改良した麦・大豆用畦立て播種機	プロジェクト
665	ぶどう白色大粒品種「シャインマスカット」は短梢せん定に適する	果樹
666	りんご新規鮮度保持剤「1-MCP(スマートフレッシュTM)」の利用上の留意点	果樹
667	ブルーベリーの特性評価と優良品種の選定(追補)	果樹
668	点滴かん水を利用した露地ピーマンのリン酸減肥技術と導入効果	野菜花き
669	トマトの低温障害果発生にかかる品種間差異と対策	野菜花き
670	大豆の安定生産のための土壌pH改良効果	生産環境
671	水稲出穂期以降のアカスジカスミカメ防除対策	病理昆虫
672	ダイズ害虫ウコンノメイガの要防除水準	病理昆虫
673	キュウリ黒星病に対する感受性の品種間差異	病理昆虫
674	施設ピーマンにおけるスワルスキーカブリダニの定着促進	病理昆虫
675	施設ピーマンにおける光反射資材の害虫侵入抑制効果	病理昆虫
676	施設なすにおける光反射資材の害虫侵入抑制効果	病理昆虫
677	リンドウホソハマキに対する数種殺虫剤の防除効果	病理昆虫
678	発酵バターミルク等を活用したリキッドフィーディング	家畜育種
679	ライ麦と飼料用トウモロコシ二毛作におけるトウモロコシ播種期と窒素施肥量	家畜飼養・飼料
680	飼料用トウモロコシ栽培における耕起作業前後の堆肥施用効果	家畜飼養・飼料
681	飼料用トウモロコシ栽培における効果的な除草剤処理法	家畜飼養・飼料
682	作溝式播種機を用いることによる傾斜放牧地での初冬期播種技術の有効性	外山畜産
683	大規模草地におけるトラクタ搭載型GPS作業支援システムを活用した牧草反転作業精度の向上	外山畜産
684	日本短角種における舎飼期自然交配により生産された早生まれ子牛の発育成績	外山畜産
685	黒毛和種産肉能力検定(現場後代検定)成績	種山畜産

No	タイトル	担当研究室
686	ほうれんそう産地における土壌中の硫酸イオン蓄積の実態と蓄積要因	園芸(県北)
687	県北地域におけるりんどう「いわて夢あおい」露地トンネル栽培の不織布被覆期間およびその効果	園芸(県北)
688	粒が黄色く大きい短稈・多収の糯アワ新品種「アワ岩手糯3号」の育成	作物(県北)
689	ヒエを加害するイネヨトウの越冬世代羽化消長とBT剤による防除時期	作物(県北)
690	アワ、キビの移植栽培における移植時期と適する栽植密度	作物(県北)
691	農業技術体系データ⇒Z-BFMデータ変換ツール	農業経営

3 岩手県農業研究センター研究報告

第12号(平成25年3月発行)

区分	論文題名	著者	所属
報文	堆肥施用条件下におけるホウレンソウの窒素吸収特性と可給態窒素の評価法	小田島ルミ子	元生産環境部土壌作物栄養研究室 (現 農林水産部農業普及技術課)
	短稈・低アミロースヒエ新品種「ねばりっこ1号」, 「ねばりっこ2号」, 「ねばりっこ3号」	仲條 眞 介	県北農業研究所作物研究室
		長谷川 聡	元県北農業研究所やませ利用研究室 (現 中央農業改良普及センター)
		吉田 宏	元県北農業研究所作物研究室 (現 農林水産部農村計画課)
		漆原 昌二	元県北農業研究所やませ利用研究室 (現 技術部野菜花き研究室)
		阿部 陽	元技術部作物研究室 (現 公益財団法人岩手生物工学研究センター)
		阿部 知子	理化学研究所 仁科加速器研究センター
		福西 暢尚	理化学研究所 仁科加速器研究センター
		龍頭 啓充	京都大学大学院工学研究科 附属光・電子理工学教育研究センター
	大清水 保見	元県北農業研究所作物研究室	
イチゴの育苗期の夜冷短日処理と追肥による連続出蕾技術の開発	藤尾 拓也	技術部南部園芸研究室 (現 技術部野菜花き研究室)	
	佐々木 裕二	技術部南部園芸研究室	
	佐藤 弘	元技術部南部園芸研究室 (現 岩手県立農業大学校)	
要報	肥育豚における玄米混合給与が発育と肉質におよぼす影響	佐々木 直	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 県北広域振興局農政部)
		吉田 力	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 中央農業改良普及センター)
	南部かしわ肥育における冷めんクズとさな粉の飼料としての給与法	佐藤 直人	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 畜産研究所家畜飼養・飼料研究室)
		吉田 力	元畜産研究所家畜育種研究室 (現 中央農業改良普及センター)
	イムノクロマト法によるコムギ玄麦およびダイズ子実中カドミウム濃度簡易測定法	中野 亜弓	元環境部生産環境研究室
		高橋 彩子	環境部生産環境研究室
小菅 裕明		元環境部生産環境研究室 (現 県北農業研究所作物研究室)	
阿部 薫		独立行政法人農業環境技術研究所	
資料	2010年の夏季高温が水稻品質に及ぼした影響	菅原 浩視	技術部作物研究室
		吉田 宏	元県北農業研究所作物研究室 (現 農林水産部農村計画課)

4 学会等研究報告

(1)学術論文(専門家の査読を受け、掲載された論文)

H23年分

岩手県農業研究センター研究報告(11号)

<p>高橋昭喜・及川一也*1・渡邊麻由子・井村裕一*2・小黒澤清人(2011) 大豆小畦立て播種機の開発及び導入効果 岩手県農業研究センター研究報告 11:1-16 *1 八幡平農業改良普及センター *2 岩手県農林水産部農産園芸課</p>
<p>星 伸枝*1・竹澤 利和*2・阿部 潤*3・佐々木 力*4 リンドウ種苗生産のための組織培養システム 岩手県農業研究センター研究報告 11:17-33 *1 元農産部応用生物工学研究室(現 技術部野菜花き研究室) *2 元農産部応用生物工学研究室(現 県南広域振興局) *3 元農産部応用生物工学研究室(現 岩手県生物工学研究所) *4 元農産部旧応用生物工学研究室(現 技術部作物研究室)</p>
<p>畠山 隆幸*1・高橋 司*1・大野 浩*2・小野田 和夫*3・田村 博明*4・小野 浩司*4・小原 繁*1・奥平 麻里子*5・佐々木 仁*4・ 河田 道子*4・佐々木 真人*6・石川 勝規*7・鈴木 哲*8・久米 正明*9・浅川 知則*10・長崎 優子*10・藤根 勝榮*3・佐藤 秀継*11 リンゴ新品種「岩手7号」 岩手県農業研究センター研究報告 11:34-42 *1 技術部果樹研究室 *2 元技術部園芸研究室(現 農林水産部農産園芸課) *3 元園芸畑作物部 *4 元技術部園芸研究室(現 中央農業改良普及センター) *5 元園芸畑作物部果樹研究室(現 宮古農業改良普及センター) *6 元園芸試験場果樹部(現 宮古農業改良普及センター) *7 元園芸畑作物部果樹研究室(現 大船渡農業改良普及センター) *8 元園芸畑作物部果樹研究室(現 一関農業改良普及センター) *9 元園芸畑作物部果樹研究室(現 二戸農業改良普及センター) *10 元園芸畑作物部果樹研究室(現 農林水産部農業普及技術課) *11 元園芸畑作物部果樹研究室</p>
<p>大野 浩*1・田村 博明*2・小野 浩司*2・小原 繁*3・小野田 和夫*4・佐々木 仁*5・三浦 晃弘*6・鈴木 哲*7・藤根 勝榮*4 ブドウ新品種「岩手3号」 岩手県農業研究センター研究報告 11:43-47 *1 元技術部園芸研究室(現 農林水産部農産園芸課) *2 元技術部園芸研究室(現 中央農業改良普及センター) *3 技術部果樹研究室 *4 元園芸畑作物部 *5 元園芸畑作物部果樹研究室(現 中央農業改良普及センター) *6 元園芸畑作物部果樹研究室(現 久慈農業改良普及センター) *7 元園芸畑作物部果樹研究室(現 一関農業改良普及センター)</p>

The Plant Journal

<p>Yudai Okuyama*1, Hiroyuki Kanzaki*1, Akira Abe, Kentaro Yoshida*1, Muluneh Tamiru*1, Hiromasa Saitoh*1, Takahiro Fujibe*1, Hideo Matsumura*1, Matt Shenton*1, Dominique Clark Galam*1, Jerwin Undan*1, Akiko Ito*1, Teruo Sone*2, Ryohei Terauchi*1 (2011) A multifaceted genomics approach allows the isolation of the rice <i>Pia</i>-blast resistance gene consisting of two adjacent NBS-LRR protein genes. The Plant Journal 66:467-479 *1 Iwate Biotechnology Research Center, *2 Graduate School of Agriculture, Hokkaido University</p>
--

Nature Biotechnology

<p>Akira Abe#, Shunichi Kosugi*1#, Kentaro Yoshida*1, Satoshi Natsume*1, Hiroki Takagi*1, Hiroyuki Kanzaki*1, Hideo Matsumura*1, Kakoto Yoshida*1, Chikako Mitsuoka*1, Muluneh Tamiru*1, Hideki Innan*2, Liliana Cano*3, Sophien Kamoun*3, Ryohei Terauchi*1 (2012) Genome sequencing reveals agronomically important loci in rice using MutMap. Nature Biotechnology 30:174-178 *1 Iwate Biotechnology Research Center, *2 Graduate University for Advanced Studies, *3 The Sainsbury Laboratory # These authors contributed equally to this work.</p>

Theoretical and Applied Genetics

Akira Abe, Hiroki Takagi*1, Takahiro Fujibe*1, Koichiro Aya*2, Mikiko Kojima*3, Hitoshi Sakakibara*3, Aiko Uemura*1, Makoto Matsuoka*2, Ryohei Terauchi*1 (2012)

OsGA20ox1, a candidate gene for a major QTL controlling seedling vigor in rice.

Theoretical and Applied Genetics

*1 Iwate Biotechnology Research Center, *2 Bioscience and Biotechnology Center, Nagoya University, *3 Plant Science Center, RIKEN

園芸学研究

大野浩・田村博明(2011)

リンゴJM7台‘ふじ’の簡便な樹勢判定方法.

園芸学研究 10:559-563

H24年分

岩手県農業研究センター研究報告(12号)

小田島 ルミ子*1

堆肥施用条件下におけるホウレンソウの窒素吸収特性と可給態窒素の評価法

岩手県農業研究センター研究報告 12:1-41

*1 旧土壌作物栄養研究室(現 農林水産部農業普及技術課)

仲條 真介*1・長谷川 聡*2・吉田 宏*3・漆原 昌二*4・阿部 陽*5・阿部 知子*6・福西 暢尚*6・龍頭 啓充*6,7・大清水 保見*8

短稈・低アミロースヒエ新品種「ねばりっこ1号」, 「ねばりっこ2号」, 「ねばりっこ3号」の育成

岩手県農業研究センター研究報告 12:43-60

*1 県北農業研究所 作物研究室

*2 旧県北農業研究所 やませ利用研究室(現 中央農業改良普及センター)

*3 県北農業研究所 作物研究室(現 農林水産部農村計画課)

*4 旧県北農業研究所 やませ利用研究室(現 技術部 野菜花き研究室)

*5 技術部 作物研究室(現 公益財団法人 岩手生物工学研究センター)

*6 理化学研究所 仁科加速器研究センター

*7 京都大学大学院工学研究科 附属光・電子理工学教育研究センター

*8 県北農業研究所 作物研究室(退職)

藤尾 拓也*1・佐々木 裕二*2・佐藤 弘*3

イチゴの育苗期の夜冷短日処理と追肥による連続出蕾技術の開発

岩手県農業研究センター研究報告 12:61-74

*1 南部園芸研究室(現 技術部野菜花き研究室)

*2 南部園芸研究室

*3 南部園芸研究室(現 岩手県立農業大学校)

Acta Horticulturae

○Takayuki Yamaguchi(2012)

Effects of Short-Day Photoperiod on the Growth of Asparagus in Autumn.

Acta Horticulturae. 950:253-260.

Journal of the Japanese Society for Horticultural Science(園芸学会英文誌)

○Tomoo Maeda*1・Tatsuru Jishi*2・Akinori Komura*1・Hiroki Hasegawa*1・Kaori Narita*1・Kazushige Honda*1・Takayuki Yamaguchi(2012)

Methyl Jasmonate Treatment Enhanced Protodioscin Biosynthesis of White Asparagus (*Asparagus officinalis* L.) Spears.

J. Japan. Soc. Hort. Sci. 81(4):337-342.

*1弘前大学 *2北海道立上川農業試験場

寒地技術論文・報告集

○前田智雄*・山口貴之(2012)

北日本の気候特性を活かした農業の試み.

寒地技術論文・報告集 28:480-482.

*弘前大学

北日本病害虫研究会報

○岩館 康哉(2012) 露地夏秋作型の自根キュウリにおいて確認された黒点根腐病について 北日本病害虫研究会報 63:60-64.
○岩館 康哉(2012) キュウリホモブシ根腐病に対するクロルピクリンくん蒸剤を用いた深層土壌くん蒸処理の防除効果 北日本病害虫研究会報 62:65-69.
○岩館 康哉(2012) 岩手県の主要な四季成り性イチゴ品種の萎黄病抵抗性について 北日本病害虫研究会報 63:97-99.
○横田 啓・村上 太郎・大友 令史(2012) 7～8月の高温がアカスジカスミカメの発生に及ぼす影響 北日本病害虫研究会報 63:136-140.
○村上 太郎・大友 令史・横田 啓(2012) 発生予察灯におけるアカスジカスミカメのフェロモントラップの有効性 北日本病害虫研究会報 63:141-144.
○羽田 厚(2012) 岩手県内のリンゴ園地に生息するカブリダニ類 北日本病害虫研究会報 63:215-217.
○羽田 厚(2012) リンドウホソハマキに対する数種殺虫剤の防除効果 北日本病害虫研究会報 63:230-232.
○富永 朋之・熊谷 親一(2012) 2011年岩手県奥州市の穂いもち防除省略栽培地域におけるいもち病の発生状況 北日本病害虫研究会報 63:238. 講要
○岩館 康哉(2012) ホウレンソウ白斑病に対する数種殺菌剤の防除効果 北日本病害虫研究会報 63:247. 講要
○横田 啓(2012) ダイズのマメシンクイガに対する各種薬剤の防除効果 北日本病害虫研究会報 63:259. 講要

日本養豚学会誌

○古川力*1・熊谷光洋・岩切正芳*2・佐藤正寛*3(2012). 豚の一日平均増体重および背脂肪厚における遺伝と性の交互作用 日豚会誌 49(3):133-138. *1現:農研機構北農研 *2宮崎県畜試川南支場 *3農研機構畜草研

日本畜産学会報

○佐藤洋一・米澤智恵美*1・熊谷光洋・鈴木啓一*2(2013). 日本短角種における枝肉形質の遺伝的趨勢 日畜会報 84(1):19-25. *1現中央農業改良普及センター軽米サブセンター *2東北大院農
○佐藤洋一・笹子奈々恵*1・上本吉伸*1・長谷部浩行*1・阿部剛*1・安田潤平*2・小林栄治*3・熊谷光洋・鈴木啓一*4(2013). 日本短角種の枝肉皮下脂肪中の脂肪酸組成に <i>SCD</i> , <i>FASN</i> , <i>SREBP-1</i> および <i>GH</i> の各遺伝子多型が及ぼす影響 日畜会報 84(1):27-33. *1家畜改良センター *2現中央農業改良普及センター *3農研機構畜草研 *4東北大院農

東北畜産学会報

○山田和明・熊谷光洋・佐藤直人(2012) 連載:東北地区の主要研究組織の紹介12.岩手県農業研究センター畜産研究所 東畜会報 62(1):20-22
○佐藤直人(2013) 特集:東日本大震災と東北の畜産 4.安全・安心な畜産物供給を確保するための岩手県の取り組み 東畜会報 62(3):36-38

(2)学会発表(発表要旨)

H23年分

日本育種学会(第120回講演会-2011秋季:2011.9.23~24開催・福井県立大学 育種学研究. 13(別2):2011.9発行)

<p>○阿部 陽・小杉 俊一*1・吉田 健太郎*1・高木 宏樹*1・夏目 俊*1・Tamiru Muluneh*1・落合 祐介*1・佐々木 力・寺内良平*1 イネにおけるバルクDNA全ゲノムシーケンスによる迅速な遺伝子領域の同定 育種学研究. 13(別1):54 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>
<p>○夏目 俊*1・吉田 健太郎*1・小杉 俊一*1・三岡 周子*1・植村 亜衣子*1・阿部 陽・中出 啓子*1・坂本 裕一*1・中島 将博*1・竹田 匠*1・寺内良平*1 次世代シーケンサーを用いた北東北農林生産物のゲノム解析にむけて 育種学研究. 13(別1):56 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>
<p>○高木 宏樹*1・阿部 陽・小杉 俊一*1・吉田 健太郎*1・寺内良平*1 イネ品種「Nortai」における次世代シーケンサーを用いたイネいもち病菌に対する圃場抵抗性遺伝子座の同定 育種学研究. 13(別1):101 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>

日本遺伝学会(第83回大会:2011.9.20~23開催・京都大学 プログラム・予稿集)

<p>○阿部 陽・小杉 俊一*1・吉田 健太郎*1・Tamiru Muluneh*1・高木 宏樹*1・夏目 俊*1・佐々木 力・寺内良平*1 イネのバルクDNA全ゲノムシーケンスによる迅速な遺伝子領域の同定 プログラム・予稿集:89 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>
<p>○角 友之*1・佐々木 江理子*1・吉田 健太郎*2・Jeffrey Fawcett*1・杉野 隆一*1・宅野 将平*1・小杉 俊一*2・夏目 俊*2・三岡 周子*2・植村 亜衣子*2・阿部 陽・石井 尊生*3・寺内 良平*2・印南 秀樹*1 イネの集団ゲノム解析による栽培化関連遺伝子領域の探索 プログラム・予稿集:116 *1 総合研究大学院大学, *2 (財)岩手生物工学研究センター, *3 神戸大学農学研究科</p>
<p>○寺内 良平*1・阿部 陽・小杉 俊一*1・吉田 健太郎*1・夏目 俊*1・高木 宏樹*1・神崎 洋之*1・松村 英生*1・吉田 佳言*1・三岡 周子*1・宇津志 博恵*1・Tamiru Muluneh*1・印南 秀樹*2 イネ大規模突然変異系統とRILsを用いた有用遺伝子同定:次世代シーケンサーの活用 プログラム・予稿集:55 (シンポジウムでの発表) *1 (財)岩手生物工学研究センター, *2 総合研究大学院大学</p>

日本育種学会(第121回講演会-2012春季:2012.3.29~30開催・宇都宮大学 育種学研究. 14(別1):2012.3発行)

<p>○阿部 陽・吉田 健太郎*1・高木 宏樹*1・小杉 俊一*1・夏目 俊*1・Tamiru Muluneh*1・落合 祐介*1・佐々木 力・寺内良平*1 重要形質の遺伝子座を迅速に同定できるMutMap法のイネゲノム育種への適用 育種学研究. 14(別1):印刷中 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>
<p>○高木 宏樹*1・阿部 陽・吉田 健太郎*1・寺内良平*1 イネ品種間交雑後代における QTL-seq法を用いた迅速な遺伝子座同定 育種学研究. 14(別1):印刷中 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>
<p>○宇津志 博恵*1・高木 宏樹*1・阿部 陽・吉田 健太郎*1・寺内良平*1 バーコードシステムを用いた大規模実験系統群の表現型調査および遺伝資源管理 育種学研究. 14(別1):印刷中 *1 (財)岩手生物工学研究センター</p>

日本作物学会(第232回講演会-2011秋季:2011.9.1~9.2開催・山口大学 日本作物学会紀事.第80巻 別号2 32-33)

<p>○小綿寿志・谷口義則*1 小麦の開溝粒と主要品質項目の関係について 日本作物学会紀事.第80巻 別号2 32-33 *1東北農業研究センター</p>

北日本病害虫研究会(第65回発表会:2012.2.16~17開催・岩手県民会館 北日本病害虫研究会報. 第63巻)

○富永 朋之・熊谷 親一(2012) 2011年岩手県奥州市の穂いもち防除省略栽培地域におけるいもち病の発生状況 北日本病害虫研究会報 63:238. 講要
○岩館 康哉(2012) ホウレンソウ白斑病に対する数種殺菌剤の防除効果 北日本病害虫研究会報 63:247. 講要
○横田 啓(2012) ダイズのマメシンクイガに対する各種薬剤の防除効果 北日本病害虫研究会報 63:259. 講要

日本植物病理学会(平成24年度大会:2012.3.28~30開催・福岡国際会議場 日本植物病理学会報. 第78巻)

○岩館 康哉 (2012) 転炉スラグを用いた土壌pH改良によるキュウリホモブシス根腐病の被害軽減 日植病報 78(3):288. 講要
--

H24年分

日本作物学会(第234回講演会-2012秋季:2012.9.10~11開催・東北大学川内北キャンパス 日本作物学会紀事別号:2012.9月発行)

○小館 琢磨1・中島 嘉秀2・小路口 聡2・三輪 素康2・山下 修2・田中 大介3 チアマトキサム・フルジオキソニル・メタラキシルM水和剤の種子塗布処理がダイズ品種「リュウホウ」の収量およびちりめんじわ粒の発生に与える影響について-ちりめんじわ粒の発生程度に着目して- 日本作物学会紀事(81)別号2:128-129 1. 岩手県農業研究センター 2. シンジェンタジャパン株式会社 3. 秋田県立大学
○小綿寿志・谷口義則*(2012) 小麦粒の開溝程度と穂形質および穂上位置との関係 日本作物学会紀事(81)別号2:130-131 *東北農業研究センター
○高井 俊之1,2・一家 崇志2,3・近藤勝彦2・野々上 慈徳4,5・小野 望4・荒井 裕見子1・岩澤 紀生1・吉永 悟志1・矢野 昌裕2・近藤 始彦1・山本 敏央2(2012) 水稻品種コシヒカリ/タカナリ間の正逆染色体断片置換系統群の収量性評価 日本作物学会紀事(81)別号2:140-141 1. (独)農研機構作物研究所, 2. (独)農業生物資源研究所, 3. 静岡大学, 4. (社)農林水産先端研, 5. 岩手県農業研究センター
○原嘉隆・深見一郎・牛木純・佐々木亮・工藤予志夫・関矢博幸・臼井智彦・白土宏之・星一好・紺屋秀之・佐藤徹・中村一・奥野綾子・中山幸則・丸山徹・山根健史・渡邊丈洋・森伸介・貝淵由紀子・永奥哲・池尻明彦・村上優浩・秀島好知 モリブデンを用いた水稻直播における苗立ちと収穫物のモリブデン含有率-2011年度の連絡試験の結果-(ポスター発表) 日本作物学会記事. 81(別2):188-189
小集会(2012.9.11東北大学) モリブデンを用いた水稻直播技術に関する情報交換会 発起人:原嘉隆、白土宏之、森伸介、臼井智彦、菅野博英

日本作物学会(第235回講演会-2013春季:2013.3.28~29開催・明治大学)

○寺田道一・高橋昭喜・臼井智彦・扇良明 岩手県における水稻鉄コーティング湛水直播栽培のコーティング量、播種時期および播種後の水管理が苗立ちに及ぼす影響 (ポスター発表) 日本作物学会記事.82(別1):252-253

日本育種学会 第122回講演会(平成24年度秋季大会:2012.9.13~15開催・京都産業大学 育種学研究14(別2):2012.9月発行)

○野々上 慈徳・阿部 陽*・菅原 浩視・川代 早奈恵・小館 琢磨・大里達朗・佐々木 力(2012) イネの初期伸長性QTL qPHS3-2 を導入した準同質遺伝子系統の直播苗立ち性評価 育種学研究14(別2):50 *(公財)岩手生物工学研究センター
○高井 俊之1,2・一家 崇志2,3・近藤勝彦2・野々上 慈徳4,5・小野 望4・荒井 裕見子1・岩澤 紀生1・吉永 悟志1・矢野 昌裕2・近藤 始彦1・山本 敏央2(2012) 収量性の遺伝解析を目的とした水稻品種コシヒカリ/タカナリ間の正逆染色体断片置換系統群の作出 育種学研究14(別2):113 1. (独)農研機構作物研究所, 2. (独)農業生物資源研究所, 3. 静岡大学, 4. (社)農林水産先端研, 5. 岩手県農業研究センター

日本作物学会東北支部会 第55回講演会(平成24年8月21～22日開催・秋田県立大学)

○高橋智宏・日影勝幸・高橋彩子(2012) 岩手県内陸南部における水稲品種「ひとめぼれ」の収量を確保するための追肥量の判定指標 第1報 適正な水稲生育と収量を確保するための穂揃期の窒素吸収量
○高橋智宏・日影勝幸・高橋彩子(2012) 岩手県内陸南部における水稲品種「ひとめぼれ」の収量を確保するための追肥量の判定指標 第2報 穂揃期の窒素吸収量の推定方法
○高橋智宏・日影勝幸・高橋彩子(2012) 岩手県内陸南部における水稲品種「ひとめぼれ」の収量を確保するための追肥量の判定指標 第3報 7月上旬における追肥窒素量を判定する方法
○中西 商量(2012) 雑穀の移植栽培における育苗培土が移植苗の素質と移植後生育に及ぼす影響 第2報 育苗培土による根鉢形成の違い 日本作物学会東北支部報第55号:55.
○仲條 真介(2012) アワ胚乳色の退色 日本作物学会東北支部報第55号:57.

東北農業試験研究第55回発表会(平成24年8月8日開催・福島市)・東北農業研究第65号

○菅原浩視・川代早奈恵・阿部陽*・佐々木力(2012) 大吟醸酒の醸造に適する水稲品種「岩手酒98号」の育成 *(公財)岩手生物工学研究センター
○齋藤 浩和・木戸場 結香(2012). 大豆粕の一部を大豆穀実に代替して調製した発酵TMRの給与による産乳性

第7回ヤマセ研究会(平成25年3月7～8日開催・弘前大学)

○高橋智宏・伊藤信二(2013) 気象データと水稲の生育・大豆の関係(気温等が推定できれば稲や豆の生育がどうなるか予想できる?)

園芸学会(平成24年度秋季大会:2012.9.22～24開催・福井県立大福井キャンパス 園芸学研究. 11(別2): 2012.9月発行)

○山口貴之・岩館康哉(2012) <i>Cucumis</i> 属植物を指標としたキュウリホモブシス根腐病による被害発生予測手法 園芸学研究第11巻(別冊2): 164.
○阿部 弘(2012) 塊茎と花茎の着生順に基づいたエゾリンドウの株分解法 園芸学研究11(別2):269
○高橋拓也(2012) パプリカ光照射追熟に対する果実熟度, 処理時期および品種の影響 園芸学研究第11巻(別冊2): 413.

園芸学会(平成25年度春季大会:2013.3.23～24開催・東京農工大学小金井キャンパス 園芸学研究. 12(別1): 2013.3月発行)

芳賀紀之*1・○元木悟*2・北澤裕明*3・浦上敦子*4・山崎篤*5・山口貴之・松永邦則*6・新里仁克*7・渡辺慎一*8・瀧澤民雄*9・二木仁*9・酒井浩晃*10・植野玲一郎*11・池内隆夫*12・常盤秀夫*13・田村綾*14・山田文典*15・小泉丈晴*15(2013) アスパラガス1年養成株を用いたトンネル内伏せ込み促成栽培試験における収量と吸収根との関係 園芸学研究第12巻(別冊1): 141. *1福島県庁 *2明治大学 *3 弘前大学農学生命科学部 *4野菜茶業研究所 *5東北農業研究センター *6パイオニア・エコサイエンス *7沖縄県農業研究センター *8九州沖縄農業研究センター *9JAちくま *10長野県野菜花き研究所 *11北海道立道南農業試験場 *12香川県農業試験場 *13福島県農業総合センター *14高知県農業技術センター *15群馬県農業技術センター
○山口貴之・前田智雄*(2013) アスパラガス幼苗における生育ステージ依存的休眠誘導の品種間差 園芸学研究第12巻(別冊1): 145. * 弘前大学農学生命科学部
○藤尾拓也・東出忠樹*・安場健一郎*・大森弘美*・金子壮*2・中野明正*(2013) キュウリ摘心栽培の群落光合成モデルに基づく量管理給液装置の開発 園芸学研究第12巻(別冊1): 369. * 農研機構野菜茶業研究所

農業気象学会(東北支部平成24年大会:2012.11.1~2開催・宮城県農業・園芸総合研究所)

○安藤康一郎*・庄野浩資*・山口貴之・松嶋卯月*・岡田益己*(2012)
キュウリホモブシ根腐病が葉の生育状態に及ぼす影響
*岩手大学

土壤肥料学会(2012年度日本土壤肥料学会東北支部会青森大会:2012.7.4~7.5開催・青森県観光物産館アスパム)

○佐藤喬・大友英嗣
東北地方太平洋沖地震・津波で被災した岩手県沿岸部水田の土壌モニタリング調査

北日本病害虫研究発表会(2013.2.14~15開催・秋田市 北日本病害虫研究会報. 64: 印刷中)

○富永 朋之(2013)
発病枝の吊り下げ接種によるリンゴ腐らん病の薬剤防除効果の検討

○多田 典穂・伊藤勇弥*1(2013)
岩手県の夏秋ピーマンにおけるアカメガシワクダアザミウマ剤によるアザミウマ防除効果
*1 石原産業(株)

○岩館 康哉(2013)
キュウリ黒星病に対する感受性の品種間差異

○村上太郎・田淵 研*1・横田 啓・宍戸貴洋(2013)
発生予察におけるアカスジカスミカメのフェロモントラップの有効性(第2報)
*1 東北農業研究センター

○安田 美香*1・横田 啓・安田 哲也*1(2013)
斑点米カメムシ類2種による被害と畦畔管理時期
*1 中央農業研究センター

○横田 啓(2013)
マメシクイガに対する袖手薬剤の時期別防除効果

○羽田 厚・大友 令史(2013)
岩手県におけるヒメボクトウの発生状況と防除対策の確立に向けた取組み

○大友 令史・名久井 一樹(2013)
岩手県における果樹カメムシの発生と被害の実態

○阿部 弘・星 伸枝・阿部 潤*1・仲谷房治*2(2013)
岩手県内のスターチス・シズアータに発生したウイルス病
*1 岩手県生物工学研究所・*2 岩手県植物防疫協会

○吉田 雅紀・加藤 清吾(2013)
岩手県におけるオオタバコガの発生生態

日本応用動物昆虫学会(2013.3.27~29開催・日本大学 講演要旨)

○羽田 厚(2013)
岩手県内のリンゴ園地におけるナミハダニの発生状況および防除の実態と、殺ダニ剤に対する感受性のモニタリング
第57回日本応用動物昆虫学会大会 平成25年度日本農学会大会分会講演要旨集:201.

○横田 啓(2013)
水稻出穂期以降の畦畔草刈を組み合わせさせたアカスジカスミカメ防除対策
第57回日本応用動物昆虫学会大会 平成25年度日本農学会大会分会講演要旨集:155.

日本植物病理学会東北部会(2012.9.13~14開催・山形県鶴岡市)

○岩館 康哉(2012)
現地生産圃場での転炉スラグを用いた土壌pH改良によるキュウリホモブシ根腐病の被害軽減効果
日本植物病理学会報 79(1):21. 講要

日本土壤微生物学会2012年度大会(2012.6.23~24開催・兵庫県神戸市)

○岩館 康哉(2012)
転炉スラグを用いた土壌pH改良によるホウレンソウ萎凋病の発病抑制
土と微生物 66(2):80. 講要

The 4th MoniQA International Conference(2013. 2. 26~3. 1開催 ハンガリー・ブダペスト)

○Yoshiki Tsukakoshi*1, Takahiro Watanabe, Rieko Matsuda, Takashi Hishiyama, You Kitagawa, Tomotsugu Kojima, Satoko Yokota, Takanori Omori, Hiroshi Abe, Toshiro Kai, Shinichi Tokuda, Masataka Satomi, Hiroshi Ono, and Mitsuru Yoshida, Nobuaki Ishida, Akemi Yasui(2013)
Review of some Japanese studies on uncertainty arising from sampling from farm to folk
*1 農研機構・食総研

日本草地学会 (2012.8.27～29開催・酪農学園)

尾張利行*1・○伊藤孝浩・堀間久巳*2・山形広輔・多田和幸*3・魚住順*4
二毛作体系におけるライ麦収穫期が不耕起栽培飼料用トウモロコシ収量に及ぼす影響
日本草地学会誌第58巻別号:110
*1 岩手県畜産課・*2 関農林振興センター・*3 奥州農業普及センター・*4 東北農研

東北畜産学会 (第62回大会:2012.8.30～31開催・秋田県立大学 講演要旨:2012.8.8発行)

○佐藤 洋一・鈴木 強史・神山 洋・児玉 英樹・熊谷 光洋・鈴木啓一*1(2012).
岩手県内の黒毛和種および日本短角種集団における*PLAG1*遺伝子型多型が枝肉形質に及ぼす影響
東北畜産学会報第62巻2号第62回大会号:18
*1 岩手県農研七畜研・*2 東北大院農

日本養豚学会 (第97回大会:2012.10.10～11開催 講演要旨:2012.10.10発行)

○佐々木 啓介*1・本山 三知代*1・成田 卓美*1・新垣 裕子*2・秋好 禎一*3・本多 昭幸*4・佐々木 直*5・脇屋 裕一郎*6・千国 幸一*1
(2012).
飼料用米等の地域特有な飼料資源により生産された豚肉の特徴を表す官能評価用語の絞り込み
日本養豚学会第97回大会講演要旨集, 1
*1 農研機構畜草研・*2 千葉県畜研セ・*3 大分県農研セ・*4 長崎県農技セ・*5 現: 県北広域振興局・*6 佐賀県畜試・*7 農研機構
九沖農研

○古川 力*1・熊谷 光洋・岩切 正芳*2・佐藤 正寛*3(2012).
豚の発育形質における遺伝と環境, 性の交互作用
日本養豚学会第97回大会講演要旨集, 24
*1 農研機構北農研 *2 宮崎県畜試川南支場 *3 農研機構畜草研

日本動物遺伝育種学会 (第13回年次大会:2012.10.6～7開催 講演要旨:2012.10.6発行)

○佐藤 洋一・神山 洋・鈴木 強史・児玉 英樹・熊谷 光洋・渡邊 敏夫*1・鈴木 啓一*2(2012).
黒毛和種半きょうだい家系における牛肉中の脂肪酸割合のQTL解析
日本動物遺伝育種学会第13回大会講演要旨集, 18
*1 畜技協遺伝研・*2 東北大院農

日本畜産学会 (第116回大会:2013.3.27～30開催 講演要旨:2013.3.27発行)

○佐藤 洋一・神山 洋・鈴木 強史・児玉 英樹・熊谷 光洋・鈴木 啓一*1(2013).
岩手県内の黒毛和種と日本短角種の枝肉形質における枝肉重量QTL候補遺伝子の効果
第116回日本畜産学会大会講演要旨
*1 東北大院農

5 雑誌等掲載

(1) 専門雑誌等

研究ジャーナル

高橋 昭喜・扇 良明
 転換畑における畦立て同時播種によるナタネの湿害軽減播種技術
 研究ジャーナル(2012)Vol.35No.7:23-27

『農業技術体系 作物編』 追録34号

高橋 昭喜
 小うね立て播種栽培
 (社)農山漁村文化協会 農業技術体系 第6巻 ダイブ 基本技術編

最新 農業技術 作物 Vol.5

高橋 昭喜
 小うね立て播種栽培
 (社)農山漁村文化協会:9-43

(2) 月刊農業普及(平成24年4月号～平成25年3月号)

4月号	松浦 貞彦 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「生産工程管理支援のための農業経営ナビ・帳票作成ツール」 季節の農作業(ぶどう)
5月号	田代 勇樹	農業研究センター試験研究レポート「県北地域における業務用向け露地ほうれんそう試培」 農業研究センターで開発された新技術①
6月号	高橋 智宏 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「水稻主要品種の幼穂形成期追肥実施を7月上旬に判定する目安」 農業研究センターで開発された新技術② 季節の農作業(ぶどう)
7月号	高橋 昭喜 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「小畦立て播種栽培技術マニュアル」 季節の農作業(ぶどう)
8月号	川守田 真紀 川守田 真紀	農業研究センター試験研究レポート「りんごに対する落果防止剤(1-ナフタレン酢酸ナトリウム水溶液)の使用法」 岩手県農業研究センターにおける新品種の開発 今後の研究の方向
9月号	山口 貴之 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「端境期の11月にアスパラガスを生産しよう」 季節の農作業(ぶどう)
10月号	中里 崇 及川 耳呂	農業研究センター試験研究レポート「10月上旬咲き青色りんどう新品種『いわてVLB-1号』の育成」 季節の農作業(ぶどう)
11月号	高橋 彩子	農業研究センター試験研究レポート「特別栽培米専用肥料の連用による収量や土壌中の窒素の影響」
12月号	佐藤 まり子	農業研究センター試験研究レポート「乾物収量性に優れた飼料用トウモロコシ早生品種『ロイヤルデントTH680』」
1月号	田口 礼人 大友 英嗣 仲條 真介	季節の農作業(ぶどう) 適正な施肥設計や減肥設計をお手伝い「園芸・畑作施肥設計支援シート」 らぼ・れたあ「県オリジナルひえの商品が優秀賞を受賞」
2月号	阿部 亜希子	農業研究センター試験研究レポート「雑穀の主な病害虫による被害の様子と発生時期」
3月号	岩館 康哉	農業研究センター試験研究レポート「転炉スラグを用いた土壌pHによるキュウリホモプシス根腐病の被害軽減」

(3) 岩手の畜産(平成24年5月号～平成25年3月号)

5月号	伊藤 孝浩	飼料用トウモロコシとライ麦の二毛作における最大収量を得るためのライ麦刈取り適期
7月号	増田 隆晴	トラクタ搭載型GPSを活用した大規模草地の精密管理技術
11月号	小梨 茂 齋藤 浩和	期待の新規基幹種雄牛「花安勝」、「平花丸」 育成中期までの育成牛に搾乳用TMRを供給する技術
1月号	鈴木 強史	現場後代検定により産肉能力が判明した日本短角種種雄牛について
3月号	佐藤 洋一	種雄牛による脂肪酸組成の遺伝能力の違い

(4) 岩手りんごタイムス(平成24年4月号～平成25年3月号)

4月号	田口 礼人 畠山 隆幸	凍霜害対策について マメコバチの利用方法
5月号	羽田 厚 大友 令史 名久井 一樹	交信かく乱剤使用上の留意点 殺ダニ剤の使用について 幼果期の防除について

(4) 岩手りんごタイムス(平成24年4月号～平成25年3月号)

6月号	川守田 真紀 富永 朋之 大友 令史	樹相診断について 輪紋病と炭そ病の発生生態について 農薬の適正使用について
7月号	及川 耳呂 羽田 厚 富永 朋之 大友 令史	夏期管理について 枝幹害虫の防除について 効果的なすす点・すす斑対策 盛夏期の防除について
8月号	川守田 真紀 名久井 一樹	早生品種の管理について 収穫期前の防除について(早生種)
9月号	及川 耳呂 佐藤 喬	紅いわてについて りんごの施肥について
10月号	畠山 隆幸	大玉で果汁が多い「岩手5号」
11月号	大友 令史 佐藤 喬	野そ対策について リンゴ園の土壌診断
12月号	田口 礼人 大友 令史	改植の進め方について 今年の防除の反省
1月号	及川 一也 及川 耳呂 富永 朋之	新年のごあいさつ せん定について 平成25年りんご病害虫防除指針の主な改正点
3月号	名久井 一樹	今年の防除対策

(5) その他の雑誌等

現代農業

高橋 昭喜 東北で3000ha以上に広がる小ウネ立て播種 2012年10月号
高橋 昭喜 ドライブハローで湿害回避、転作作物を増収 小ウネ立て播種のやり方 2012年11月号

別冊『現代農業』

臼井 智彦 固定式タイン型除草機による除草方法(有機栽培への適用事例) 「農家が教える ラクラク 草刈り・草取り術」 2012年10月号
--

果実日本

田口 礼人 リンゴ「紅いわて(岩手7号)」 果実日本 2012, 12
川守田 真紀 受粉専用品種の導入によるリンゴの生産の安定化 果実日本 2013, 2
及川 耳呂 リンゴ「ふじ」わい性台木利用樹の簡便な樹相診断方法 果実日本 2013, 3

農業および園芸

山口貴之・元木 悟*1・松永邦則*2・前田智雄*3・井上勝広*4・兼子まや*5・甲村浩之*6・佐藤達雄*7・園田高広*8・浦上敦子*9・荒木 肇*10 世界のアスパラガス生産の現状と展望(10) 10. 周年供給と輸出, 東南アジアのアスパラガス生産 農業および園芸, 養賢堂, 87(4):441-450 (2012) *1長野県野菜花き試験場、*2パイオニアエコサイエンス、*3弘前大学農学生命科学部、*4長崎県島原地域振興局、*5千葉大学環境健康フィールド科学センター、*6広島県立広島大学、*7茨城大学農学部、*8酪農学園大学農食環境学群、*9野菜茶業研究所、*10北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

農業および園芸

<p>浦上敦子*1・元木 悟*2・佐藤達雄*3・荒木 肇*4・前田智雄*5・尾崎行生*6・山口貴之・松永邦則*7・園田高広*8</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望(11) 11. 遺伝資源としてのアスパラガス, ポーランドの取り組みと世界各国で行われた国際品種比較試験</p> <p>農業および園芸, 養賢堂, 87(5):536-544 (2012)</p> <p>*1野菜茶業研究所, *2長野県野菜花き試験場, *3茨城大学農学部, *4北海道大学北方生物圏フィールド科学センター, *5弘前大学農学生命科学部, *6九州大学大学院農学研究院, *7バイオニアエコサイエンス, *8酪農学園大学農食環境学群</p>
<p>元木悟*1・北澤裕明*2・浦上敦子*3・前田智雄*4・山口貴之・渡辺慎一*5・松永邦則*6・甲村浩之*7・尾崎行生*8・佐藤達雄*9・園田高広*10・荒木肇*11</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望(12) 12. 国際競争に対応した日本のアスパラガス生産の戦略と方向性</p> <p>農業および園芸, 養賢堂, 87(6):635-641 (2012)</p> <p>*1長野県野菜花き試験場, *2食品総合研究所, *3野菜茶業研究所, *4弘前大学農学生命科学部, *5九州沖縄農業研究センター, *6バイオニアエコサイエンス, *7広島県立広島大学, *8九州大学大学院農学研究院, *9茨城大学農学部, *10酪農学園大学農食環境学群, *11北海道大学北方生物圏フィールド科学センター</p>
<p>井上勝広*1・元木悟*2・前田智雄*3・尾崎行生*4・渡辺慎一*5・園田高広*6・浦上敦子*7・佐藤達雄*8・山口貴之・甲村浩之*9・重松武*10・小川恭弘*11・北澤裕明*12・池内隆夫*13・松永邦則*14</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望(13) 13. アスパラガスの国内生産および輸入, 消費の動向</p> <p>農業および園芸, 養賢堂, 88(1):4-13(2013)</p> <p>*1長崎県農林技術開発センター・*2明治大学農学部・*3弘前大学農学生命科学部・*4九州大学大学院農学研究院・*5九州沖縄農業研究センター・*6酪農学園大学農食環境学群・*7野菜茶業研究所・*8茨城大学農学部・*9県立広島大学・*10長崎県島原振興局・*11長崎県農林部・*12食品総合研究所・*13香川県農業試験場・*14バイオニアエコサイエンス</p>
<p>園田高広*1, 元木悟*2, 甲村浩之*3, 尾崎行生*4, 滝澤民雄*5, 山口貴之, 松永邦則*6</p> <p>世界のアスパラガス生産の現状と展望(15) 15. 世界および国内各地で問題となる茎枯病対策～発生生態とタイおよび国内各地の対策事例～</p> <p>農業および園芸, 養賢堂, 87(3):341-349(2013)</p> <p>*1酪農学園大学農食環境学群・*2明治大学農学部・*3広島県立広島大学・*4九州大学大学院農学研究院・*5JAちくま・*6バイオニアエコサイエンス</p>

施設と園芸

<p>漆原昌二</p> <p>ミニ情報 “安くて”、“ラクな”かん水システムでピーマン収量アップ</p> <p>施設と園芸, 日本農民新聞社, 159(2012秋):48</p>

土づくりとエコ農業

<p>大友英嗣(2012)</p> <p>特集 土壌診断に基づく施肥管理</p> <p>土づくりとエコ農業vol.45 No.512 12月号 p.2～p.8</p>

月刊NOSAI

<p>佐藤直人</p> <p>安全・安心な畜産物供給を確保するための岩手県の取組み, 第64巻第11号:42-47 (2012)</p>
--

DairyJapan

<p>齋藤浩和</p> <p>搾乳用TMRを用いた初産分娩月齢早期化育成技術, 第58巻第5号:36-39 (2013)</p>
--

技術の窓

<p>田代 勇樹(2012)</p> <p>業務用露地ハウレンソウの初夏どり作型および秋どり作型の栽培法</p> <p>技術の窓, 日本政策金融公庫, 10, 2012年度版営農技術の最前線</p>

植物防疫

<p>吉武 啓*1, 藤沢 巧, 後藤 純子*2, 千葉 武勝*3 (2012)</p> <p>ワサビの害虫ゾウムシの正体</p> <p>植物防疫, 66(7), 42-45(2012)</p> <p>*1 独立行政法人 農業環境技術研究所 *2 中央農業改良普及センター *3 盛岡市</p>

6 新聞等掲載

部所名	記事見出し (●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
プロジェクト推進室			
	●北上・県農業研究センター 畑作物の収量安定化に 栽培マニュアルを作成	岩手日日新聞	24.4.5
	●小畦立て播種技術を普及 湿害対策に手引書 大豆、麦、ソバ、ナタネ用に 岩手農研センター	日本農業新聞	24.6.14
	畦を立て大豆栽培 山田 県、実証試験の種まき	毎日新聞	24.6.19
	復旧水田使い大豆栽培実験 山田	朝日新聞	24.6.19
	●広がる大豆小畦立て播種栽培 湿害防ぎ増収 初期生育良く管理が楽	日本農業新聞	24.8.9
	湿害対策の種まき理解 花巻 小麦小畦立て播種機実演会	岩手日日新聞	24.10.17
企画管理部			
農業経営研究室			
研究企画室			
	北上・県農業研究センター 津波被害地へ技術支援 今年度業務方針を決定	岩手日日新聞	24.5.17
	●一日子供研究員を募集 来月9日、県農研センター・北上	岩手日日新聞	24.7.20
	●植物の不思議発見 実験や観察、児童が体験 北上・県農研センター	岩手日日新聞	24.8.10
	●復旧から農業の復興へ 震災以降の試験研究の歩み 沿岸部は施設園芸拡大 民間との交流深め現場対応 岩手県農業研究センター所長 高橋伸夫氏	農経新報	24.8.20
	●県農業研究センターなど・北上 あすから、施設一般公開	岩手日日新聞	24.9.6
	●いわてフラワーコンテスト 生産者自慢の作品公開 北上	岩手日日新聞	24.9.8
	●農業の先端の先端技術紹介 北上 一般公開で多彩な企画	岩手日日新聞	24.9.8
総務課			
	●園児ら田植楽しむ 北上ふれあい公園の棚田	毎日新聞	24.6.7
	●北上・農業ふれあい公園 苗植え体験 棚田に園児の歓声	岩手日日新聞	24.6.7
○農業科学博物館			
	●暮らしと牛馬密接に 北上・農業科学博物館 半世紀前の稲作紹介	岩手日日新聞	24.6.9
	●時代を映す台所道具 大正から昭和30年代まで 生活の知恵再認識	岩手日報	24.8.23
	●県農業科学博物館企画展・北上 台所道具に見る暮らしの変遷	岩手日日新聞	24.9.18
	●農具の変遷たどる展示 北上 農業科学博物館	岩手日報	24.12.14
	●松飾り作りの参加児童を募集 北上・県立農業科学博物館	岩手日日新聞	24.12.14
	●農業科学博物館 脱穀の道具紹介 北上	毎日新聞	24.12.20
	●親子ら松飾り作り体験 北上 農業科学博物館で学習会	岩手日日新聞	24.12.24
	●道具に学ぶ先人の知恵 北上・農博企画展	岩手日日新聞	25.1.10
	●生活に使われた道具 北上・県立農業科学博物館 懐かしい時代にいざなう	岩手日日新聞	25.3.19

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
技術部			
作物研究室			
	稲の遺伝子特定・解読 塩害水田の耕作再開に期待 県農業研究センターなど	毎日新聞	24.2.9
	●追肥必要性 早期に 県農業研究センター判定技術を開発	岩手日日新聞	24.6.29
	水田営農の新技術紹介 県中央農改センター 北上24日、普及戦略検討会	岩手日日新聞	25.1.17
	●岩手・青森連携シンポ 水稲直播成果を紹介	日本農業新聞	25.2.16
	オール岩手で大吟醸 JA・生産者・酒造業界が連携 好適米の誕生杜氏魂に点火	日本農業新聞	25.2.19
	●寒冷地に適した水稲直播を学ぶ 盛岡市でシンポジウム	農業共済新聞	25.2.27
	県開発の大吟醸向け酒米 新品種名は「結の香」 酒造6社、19日から販売	岩手日報	25.3.6
	酒米新品種で大吟醸酒「結の香」を発表	日本農業新聞	25.3.20
果樹研究室			
	リンゴ「岩手5号」育成 大果、果汁が多い 岩手県農研センター	日本農業新聞	24.5.8
	●果樹立ち木用に新SS開発 農薬飛散を大幅低減 効果・収量慣行機と同等	日本農業新聞	24.9.20
	北上で県産リンゴコン 糖度、硬度は「良好」 品種最優秀奥州の紺野果樹園	岩手日日新聞	24.10.19
	「大夢」初出荷へ リンゴ新品種 宮古で箱詰め作業	岩手日報	24.11.14
	リンゴ新品種に理解 県中央農改普及センター 栽培技術向上へ講座	岩手日日新聞	24.12.5
野菜花き研究室			
	アスパラ「伏せ込み」で11月出し 茎葉ごと畑に放置 岩手県農研センター 株冷やし休眠破る	日本農業新聞	24.5.1
	リンドウ初の5月出荷 県が開発『夢あおい』 暖房使わないハウス	読売新聞	24.5.20
	リンドウ「いわて夢あおい」 新品種管内の主力に 一関農改センター現地検討会・平泉 栽培、管理法を確認	岩手日日新聞	24.6.30
	極々早生リンドウ いわて夢あおい 7月盆需要を狙え 大田市場でPR 7日までJA全農いわて	日本農業新聞	24.7.2
	アスパラガス 11月出荷へ技術開発 県農業研究センター人為的に促成栽培改良	日本農業新聞	25.1.17
南部園芸研究室			
	●イチゴ栽培の新技术研修会 陸前高田で県内農家	岩手日報	24.6.30
	●「復興いちご」関心高く 新技术導入で成果 アグリランド高田で現地研修会	東海新報	24.6.30
	根付け 大槌産イチゴ 地元農家・阿部さん 町初、被災畑で栽培 ブランド化に意気込み	岩手日報	25.1.11
	大槌復興 希望のイチゴ 被災農家が初栽培 県も支援「町の新ブランドに」	読売新聞	25.1.16
	岩手農業復興へ先端技術提案会 農水省	日本農業新聞	25.2.15
環境部			
生産環境研究室			
	簡単に施肥設計 土壌診断結果、品目、作型を入力 岩手県農研センター 園芸・畑作用ソフト作成	日本農業新聞	24.5.23
	農事実行組合長放射能理解深める 岩手県水沢地域協議会が研修会	日本農業新聞	24.12.12
	JICAが土壌分析支援、岩手県の技術導入	The Daily NAA	25.2.22
病理昆虫研究室			
	●県農業研究センター リンゴ防除に天敵活用 カブリダニ初の生息調査 県内全園地で確認	岩手日日新聞	24.6.19
	●カメムシの水稲被害 影響期間は5週間 県農研センター 成果、防除対策に	岩手日日新聞	24.7.9
	病害虫図鑑 キュウリ黒星病 生育初期に予防散布	日本農業新聞	24.8.8
	水田営農の新技術紹介 県中央農改センター 北上24日、普及戦略検討会(再掲)	岩手日日新聞	25.1.17
	県中央農改センター・検討会 水稲品質維持へ 北上 最新のカメムシ対策紹介	岩手日日新聞	25.1.25
病害虫防除部			
病害虫防除課			
	●11日に農薬適正販売・使用研修会 北上	岩手日日新聞	24.7.2

部所名	記事見出し(●は投込記事)	掲載紙	掲載年月日
畜産研究所			
家畜育種研究室			
	配合飼料を1割削減可能 肥育前期にトウモロコシサイレージ多給	開拓情報	24.9.15
	飼料米多給で黒豚食味向上 55%代替でもOK	日本農業新聞	24.12.18
	●短角牛100%県産給餌 ふすま代替に大豆WCS 岩手県畜産研	日本農業新聞	25.3.6
家畜飼養・飼料研究室			
	おからサイレージ好評 盛岡市の豆腐メーカー ビートパルプと混合	日本農業新聞	24.12.27
外山畜産研究室			
	●農場管理にGPS トラクター搭載し精密に 外山畜産研究所 肥料むら低減などに	盛岡タイムス	24.8.29
種山畜産研究室			
	絹美継(種牛の部第1区)が優等2席	岩手日日新聞	24.11.6
	「菊福秀」シェア拡大 交配しやすく肉質良好	日本農業新聞	24.12.6
	●県産種牛高まる評価 肉質良く子牛は高値 全国共進会で上位入賞	岩手日報	24.12.31
	●宮城全共へゴー 和牛がアツい 岩手期待高い絹美継	日本農業新聞	25.1.5
	●県内シェア4割超 県有種雄牛 10年間で4倍に	岩手日日新聞	25.1.24
県北農業研究所			
総務課			
	軽米の3団体が二戸署に交通安全誓約書	岩手日報	24.8.11
	●軽米地区県公所 31日から一般公開 農産物の販売も	岩手日報	24.8.21
	●県北農業振興へ研究成果を披露 軽米・県公開デー	岩手日報	24.9.1
	●成果発表や収穫体験 軽米町:県北農業研究所 一般公開デー開く	全国農業新聞	24.9.21
	実りの秋 満面の笑み 丸々の芋掘れたよ(軽米 山内保育園)	岩手日報	24.10.13
園芸研究室			
	アスパラガス廃根株を用いたレタスのキタネグサレセンチュウ被害軽減技術 レタスアスパラ混在地域で有効	開拓情報:(社)全国 開拓振興協会	24.4.15
作物研究室			
	感謝の一本松、ロンドンへ岩手の子、種を寄贈	朝日新聞	24.4.4
	英王立植物園で復興祈念「奇跡の一本松」同種の種子寄贈	河北新報	24.4.4
	震災支援感謝 本県の種子贈る英植物園 山田の子どもら出席	岩手日報	24.4.4
	葉タバコ農地で雑穀栽培 二戸市で実演会 県、耕作放棄地防止へ	岩手日報	24.5.29
	●雑穀5品目 病虫害発生を把握 県農業研究センター 農家の診断可能に	岩手日報	24.8.25
	●色彩で選ぶ雑穀 アワ、キビに新品種(上) 平泉想起させる黄金色 大粒・多収の在来種交雑	盛岡タイムス	24.10.3
	●色彩で選ぶ雑穀 アワ、キビに新品種(中) 加工時に利点のキビ新品種 14年度の登録申請目指す	盛岡タイムス	24.10.4
	●色彩で選ぶ雑穀 アワ、キビに新品種(下) 残したい多様な在来系統 岩手の豊さ示す存在に	盛岡タイムス	24.10.5
	雑穀 移植栽培し抑草・増収 岩手農研 出芽前中耕不要に	日本農業新聞	24.12.21
	●雑穀遺伝資源の特性把握 北上・県農研センター データベースを構築	岩手日日新聞	25.1.29

7 テレビ・ラジオ放送

(1) テレビ

部所名	出演者	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
企画管理部 総務課 技術部 作物研究室	及川一也	北上の棚田で幼稚園児が田植	テレビ岩手	24.6.6	有
			めんこいテレビ	24.6.6	
環境部 生産環境研究室	小田島雅	夏秋いちご現地実証	NHK盛岡	24.6.13	
企画管理部 総務課	菊地育子	農業科学博物館第53回企画展の開催	NHK盛岡	24.7.5	有
企画管理部 研究企画室	高橋彩子 川守田真紀 佐々木力	一日子供農業研究員を開催 県農研センター	NHK盛岡	24.8.9	有
			テレビ岩手	24.8.9	
			めんこいテレビ	24.8.9	
			北上ケーブルテレビ	24.8.9	
技術部 果樹研究室	及川耳呂	ドリフトを軽減できる果樹用防除機セミナーの開催	NHK盛岡	24.9.7	有
企画管理部 農業経営研究室	山田修	県政ミニ番組「いわて希望の一步」 「ハウス栽培にかける夢」 震災からの農業再生	岩手放送テレビ	24.11.19	無

(2) ラジオ

部所名	出演者氏名	内 容	放送局名	放送年月日	投込み有無
技術部 南部園芸研究室		震災復旧・復興支援プロジェクトチームの取組み	TOKYO FM	23.6.14	無
技術部 南部園芸研究室		夏いちごで農業の復興を	NHKラジオ第一	24.7.24	

8 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
プロジェクト推進室	高橋 昭喜 寺田 道一 臼井 智彦	寒冷地水田に適応した湛水作溝同時直播技術の開発	平成24年岩手・青森連携シンポジウム「水稲直播栽培における多収・低コスト化の実践と展望」	25.2
企画管理部 農業経営研究室	山田 修	平成25年度野菜栽培技術指針	イチゴ	25.3
技術部				
果樹研究室	畠山 隆幸 田口 礼人	果樹雑草防除及び果樹用成長調整剤使用指針	岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
作物研究室	高橋 智宏	雑草防除(水稲)	平成25年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	小綿 寿志 伊藤 信二	雑草防除(畑作物)	平成25年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
野菜花き研究室	高橋 拓也	品目別栽培技術指針 パプリカ	野菜栽培技術指針	25.3
	山口 貴之	品目別栽培技術指針 促成アスパラガス	野菜栽培技術指針	25.3
	漆原 昌二 藤尾 拓也	共通項目 点滴かん水施肥技術	野菜栽培技術指針	25.3
	山口 貴之	防除指導資料 (野菜雑草防除及び野菜成長調整剤)	平成25年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	中里 崇	花き雑草防除及び花き用成長調整剤使用指針	平成25年度岩手県農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
環境部				
生産環境研究室	佐藤 喬	分析・診断基本技術	平成25年度野菜栽培技術指針	25.3
	大友 英嗣	野菜の鮮度保持対策	平成25年度野菜栽培技術指針	25.3
病理昆虫研究室	岩舘 康哉	転炉スラグを用いた土壌pH改良による露地キュウリの被害軽減 他	ウリ科野菜ホモプシス根腐病被害回避マニュアル(東北農業研究センター)	25.2
	多田 典穂	防除指導資料(野菜害虫)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	富永 朋之	防除指導資料(果樹・花き病害)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	羽田 厚	防除指導資料(果樹・花き害虫)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	横田 啓	防除指導資料(水稲・畑作物害虫、土壌害虫、鳥獣害防除)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	岩舘 康哉	防除指導資料(畑作・野菜病害、土壌病害)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	熊谷 親一	防除指導資料(水稲病害、資材消毒、展着剤の利用)	平成25年度農作物病害虫・雑草防除指針	25.3
	多田 典穂	野菜栽培技術指導資料	平成25年度 野菜栽培技術指針	25.3
	岩舘 康哉	野菜栽培技術指導資料	平成25年度 野菜栽培技術指針	25.3

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
病理昆虫研究室	横田 啓	水稲、小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(虫害防除)	平成25年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	25.3
	岩舘 康哉	小麦、大豆の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成25年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	25.3
	熊谷 親一	水稲の採種ほ基本防除体系(病害防除)	平成25年度主要農作物採種ほ病虫害基本防除体系	25.3
病虫害防除部 病虫害防除課	吉田 雅紀	農薬安全使用指針	平成25年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	25.3
畜産研究所 家畜飼養・飼料研究室	山形 広輔	雑草防除(飼料作物)	平成25年度岩手県農作物病虫害・雑草防除指針	25.3

9 図書資料収集・提供

項目	冊数・人数
総蔵書数	69,975 冊
平成24年度収集図書数	646 冊
学会誌	43 冊
資料	167 冊
研究報告	134 冊
気象	6 冊
記録誌	0 冊
国関係刊行物	2 冊
雑誌(図書)	29 冊
社団法人	4 冊
財団法人	12 冊
図鑑	0 冊
総記	4 冊
単行本	43 冊
定期	1 冊
統計	19 冊
図書	7 冊
洋雑誌	5 冊
CD-ROM	12 冊
雑誌	158 冊
図書室利用者数(延べ)	201 名
同貸し出し冊数	268 冊

※数値はいずれもセンター本部のみ(2013/3/31現在)

10 ホームページ

	項目	件数	内訳
入力件数	研究レポート	43	平成24年度発行分
	試験研究成果	52	平成24年度試験研究成果書
	研究報告類	—	
	らぼ・れたあ	78	No. 1~77(研究トピックス)
	行事予定	7	参観デー、東北農研・岩手農研合同シンポジウム、他
	各種資料	50	平成23年度年報
	農業科学博物館	6	企画展第52~55回、農業ふれあい公園だより第20号
	その他	25	一日子供農業研究員、英語版サイト、 月別アクセス状況、組織紹介、他
アクセス件数	トップページ	42,491	平成24年度分
	総ページビュー	3,543,537	平成24年度分